

第16回水素インフラ規格基準委員会 投票結果

自主基準	委員名								
	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員	F委員	G委員	H委員	I委員
圧縮水素充填技術基準（圧縮水素スタンド関係）JPEC-S 0003(2021)案	賛成	コメント付き賛成	賛成	賛成	賛成	投票除外	賛成	賛成	コメント付き賛成
	8月30日	8月30日	8月30日	8月30日	8月27日	—	8月26日	8月26日	8月26日

コメント内容

B委員	<p>委員からのコメントには、事務局の皆様も貴重なコメントであると認めているにもかかわらず時間の関係で(「MCフォーミュラ方式の早期反映のため」)見送られたものがあります。MCフォーミュラ方式の早期反映は重要だと思いますが、普及も重要な課題と存じますので、なるべく早い機会に反映いただくようご検討ください。</p>
I委員	<p>原案の適用範囲について、国際相互承認に係る容器保安規則に基づいた圧縮水素を燃料とする自動車に搭載された国際相互承認圧縮水素自動車燃料装置用容器（以下UNR容器）が欠落していると思われます。既にUNR容器に対する水素充填が行われていること、更に今後FCVに車載される燃料用容器はUNR容器が主流になると考えられることから、同容器を適用範囲に明示するべきと考えます。</p> <p>一方で2021年8月11日に開催された第16回水素インフラ規格基準委員会に於いて、原案を基に制定されたJPEC-Sが一般高圧ガス保安規則の例示基準として引用された場合であっても、UNR容器に対する水素充填に支障はないとの説明がなされました。よって、当該技術基準の次回改訂等の機会に上記の対応をお願いする旨の意見を付して原案に賛成いたします。</p>